多機能転送サービス

かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。
外出先から転送開始／停止、転送先の変更を行うことも可能です(リモートコントロール)。
ここでは多機能転送サービスのご利用方法を、アナログ回線編とISDN回線編に分けて、詳しくご紹介します。

「多機能転送サービス」ご利用にあたって

ご契約時は転送機能が停止状態(※)です。
お客様の電話機などから、

- 「転送方法の選択」
- 「転送先電話番号の登録」
- 「転送開始設定」

などを行っていただく必要があります。

(※)「おとくライン」お申込時に、申込書に多機能転送の転送先電話番号の登録をご依頼いただいた場合、初期設定は下記の通りとなります。

(アナログ)
・無応答時転送
・呼出回数は7回
・呼び出し中はトーキは3番(「ただいま電話を呼び出しております」)

(ISDN)
・無応答時転送
・呼出秒数は20秒(パターン番号3)
・呼び出し中はトーキは3番(「ただいま電話を呼び出しております」)

ご利用上のご注意

■通信機器の条件
ISDN番号追加サービスをご利用いただいている回線で「多機能転送サービス」をご契約いただく場合には、発信者番号(自己アドレス)の設定が可能な通信機器をご利用いただき、さらに、その端末の設定が正しく行われている必要があります。
＊契約者回線番号で多機能転送サービスをご利用の場合、この設定は不要です。
＊ISDN番号追加サービスをご利用でない場合は、この設定は不要です。ただし、ISDN1500の場合は設定が必要です。

転送の種類

自動転送

かかってきた電話をあらかじめ登録した電話番号へ自動的に転送します。転送方法は次の機能からいずれかを選んでご利用いただけます。

■無条件転送 アナログ ISDN

かかってきた電話を転送元の電話機を呼び出すことなく直接転送いたします。

＊転送元には転送中であることをお知らせする短い信号音が2秒程度鳴りますが、電話に出ることはできません。電話が鳴っているときに受話器をあげるとビジートーン「ツー・ツー…」が送出されます（アナログ単独回線のみ）。

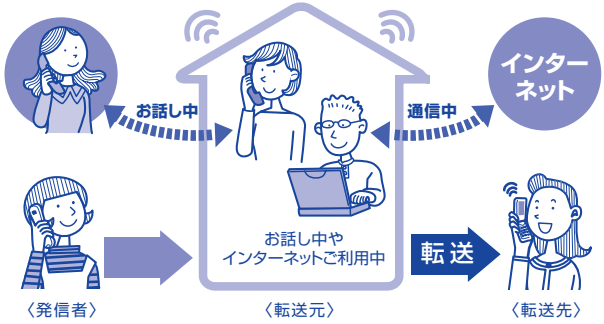
■無応答時転送 アナログ ISDN

まず転送元の電話機を呼び出し、電話に出ないときに転送いたします。電話機の呼出音が鳴っている間に受話器を取れば、転送されずに電話に出ることができます。

■話中時転送 ISDN

お客様が【ISDN回線】をご利用中のため、電話に出ることができない場合、後からかかってきた電話を転送することができます。

例）ISDN64でご利用の場合



応答後転送 アナログ

転送元（自宅など）で受けた電話を、転送先（外出先など）へ転送することができます。

アナログ回線編

番号	設定項目	設定方法	ページ数
①	転送先の電話番号の登録方法	142 2 転送先電話番号	27
②	転送の開始方法	142 1※1	28
③	転送の停止方法	142 0	28
④	複数の転送先番号の登録方法	142 4 0 転送先リスト番号：(1・2・3・4) 転送先電話番号 9	29
⑤	転送先の指定方法	142 4 1 転送先リスト番号：(0・1・2・3・4) 9	30
⑥	転送トーキ(音声ガイダンス)の設定方法	142 4 2 トーキの種類※2：(1・2・3) 9	31
⑦	転送までの呼出し回数の指定方法	142 3 呼出回数：(0～9)	32
⑧	「転送元案内」の設定方法	142 4 4 1 9	33
⑨	応答後転送の設定方法	142 4 5 1 9	34
⑩	設定状況の確認方法	142 8 確認したい内容：(0・1・2・3・4)	36
⑪	リモートコントロールの設定方法	142 4 3 1 暗証番号4桁 9	36

※1初期状態では「①転送先の電話番号の設定⇒②転送の開始」と進んだ場合は無条件転送となります。
※2転送トーキの種類
1……ただ今より電話を転送いたします。
2……ただ今より電話を転送いたします。
転送先までの電話料金は当方で負担いたします。
3……ただ今電話を呼び出しております。

:アナウンスに従ってダイヤルしてください。 :受話器を置いてください。
(1・2・3):1、2、3のいずれかの番号を選択。

【設定の流れ(例)】
無条件転送……①⇒②
無応答時転送……①⇒⑥⇒⑦⇒②
応答後転送……①⇒⑨⇒②

① 転送先の電話番号の登録方法

転送先リスト番号「0」に登録します。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス
サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、**転送先の登録は数字の「2」**、呼び出し回数の指定は数字の「3」、初期設定は数字の「4」、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「2」を押してください。

アナウンス
転送先の電話番号の登録を行います。転送先の電話番号を押してください。

③「転送先の電話番号」を押してください。
(転送先が市外の場合は市外局番から押してください。)

アナウンス
転送先を△△○○○○□□□□にセットいたしました。

④設定完了です。受話器を置いてください。

2 転送の開始方法

あらかじめ登録した電話番号への転送を開始いたします。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、**サービスの開始は数字の「1」**、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、初期設定は数字の「4」、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「1」を押してください。

アナウンス

サービスを開始いたします。

③設定完了です。受話器を置いてください。

＊転送先電話番号を登録しないで転送の開始操作を行った場合には、「現在電話番号が登録されておりません。電話番号を登録のうえおかけ直しください。」というアナウンスが流れます。

3 転送の停止方法

転送を停止いたします。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字「3」、初期設定は数字の「4」、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「0」を押してください。

アナウンス

サービスを停止いたしました。

③設定完了です。受話器を置いてください。

4 複数の転送先番号の登録方法

転送先リスト番号「1」〜「4」に登録します。

（転送先は番号0を含め、最大5件まで登録できます。）

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、応答後転送のご利用の指定は数字の「5」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「0」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録を行います。「1」〜「4」のいずれかの数字を押してください。

④転送先を登録したいリスト番号「1」〜「4」を押してください。

アナウンス

登録する電話番号を押してください。

⑤転送先の電話番号を押してください。
（転送先が市外の場合は市外局番から押してください。）

アナウンス

△△○○○○□□□□をリスト番号□番に登録いたしました。
→②と同じアナウンスが流れます。

⑥続けて別の転送先を登録する場合は、③〜⑤の操作を繰り返してください。

⑦「9」を押してください。

⑧設定完了です。受話器を置いてください。

＊すでに電話番号が登録されているリスト番号に新しい電話番号を登録すると、古い電話番号の登録は消去されます。
＊異なるリスト番号に同じ電話番号を設定した場合は、重複で登録されます。

5 転送先の指定方法

P.27およびP.29で登録したリスト番号「0」～「4」の中から転送先を指定いたします。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、**転送先のリストによる指定は数字の「1」**、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、応答後転送のご利用の指定は数字の「5」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「1」を押してください。

アナウンス

転送先のリストによる指定を行います。「0」～「4」のいずれかの数字を押してください。

④転送先として選びたいリスト番号「0」～「4」を押してください。

アナウンス

転送先をリスト番号□番の△△○○○○□□□□にセットいたしました。→②と同じアナウンスが流れます。

⑤「9」を押してください。

⑥設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は、転送先リスト番号「0」に登録されている電話番号へ転送されます。
（転送先リスト番号「0」への登録方法は［アナログ回線編］P.27を参照してください。）

6 転送トーキ（音声ガイダンス）の設定方法

かけてきた相手に対して、転送中であることを転送トーキ（音声）で案内することができます。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、**転送トーキのご利用の指定は数字の「2」**、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、応答後転送のご利用の指定は数字の「5」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「2」を押してください。

アナウンス

転送トーキのご利用の指定を行います。転送トーキを利用しない場合は数字の「0」、転送トーキを利用する場合は「1」～「3」のいずれかの数字を押してください。

■転送トーキをご利用いただく場合

④「1」～「3」いずれかの番号を押してください。

「1」	ただ今より電話を転送いたします。
「2」	ただ今より電話を転送いたします。 転送先までの電話料金は当方で負担いたします。
「3」	ただ今電話を呼び出しております。

アナウンス

転送トーキありにセットいたしました。トーキの内容は次の通りです。→トーキ内容を一度再生。→②と同じアナウンス。

■転送トーキをご利用いただかない場合

④「0」を押してください。

アナウンス

転送トーキなしにセットいたしました。→②と同じアナウンス。

⑤「9」を押してください。

⑥設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は転送トーキなしに設定されています。
＊無条件転送は転送トーキなしでもご利用可能です。その際は、呼び出し回数を0回に設定してください。
＊無応答時転送は転送トーキありの設定であることが条件となります。
＊無応答時転送を設定している場合、④で「0」を押すと「転送トーキなしでのご利用は呼び出し回数0回のときのみです。呼び出し回数を0回にセットしてから操作してください」というアナウンスが流れます。

7 転送までの呼び出し回数の指定方法

転送が始まるまでの呼び出し音の回数指定（0〜9回）ができます。その際に、無条件転送・無応答時転送を選択することができます。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス
サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、**呼び出し回数の指定は数字の「3」**、初期設定は数字の「4」、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「3」を押してください。

アナウンス
呼び出し回数の登録を行います。「0」〜「9」までのいずれかの数字を押してください。

■無条件転送の場合
かかってきた電話を転送元の電話機を呼び出すことなく直接転送いたします。

③「0」を押してください。

アナウンス
呼び出し回数を0回にセットしました。

■無応答時転送の場合
＊事前に転送トーキの設定が必要です。設定方法につきましてはP.31を参照してください。
まず転送元の電話機を呼び出し、電話に出ないときに転送いたします。

③指定したい呼び出し回数「1」〜「9」を押してください。

アナウンス
呼び出し回数を△回にセットしました。

④設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時の呼び出し回数の設定は「0回」（無条件転送）です。
＊「転送トーキなし」の場合は、呼び出し回数が0回になります。■無応答時転送の場合の③において、呼び出し回数の変更はできません。その際は「転送トーキなしでは呼び出し回数の変更はできません。転送トーキありに指定のうえ変更してください。」というアナウンスが流れます。転送トーキの指定方法については[かけてきた相手に転送中を伝える方法]（P.31）を参照してください。
＊無条件転送を登録した場合、転送元には転送中であることをお伝えする信号音が2秒程度鳴ります。その際に電話に出ることはできません。
＊無応答時転送を登録した場合、電話をかけてきた相手の方には転送中、次の音が流れます。（1）転送元への呼出音、（2）転送トーキ、（3）転送先への呼出音（またはお話し中の音）
＊電話をかけてきた相手の方に聞こえる呼出音の回数と、転送元であらかじめ登録した呼出音の回数は一致しない場合もあります。

8 どの電話番号からの転送かを知らせる「転送元案内」の設定方法

転送先に、転送された電話であることと、その電話番号をお伝えいたします。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス
サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス
転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、**転送元案内のご利用の指定は数字の「4」**、応答後転送のご利用の指定は数字の「5」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「4」を押してください。

アナウンス
転送元案内のご利用の指定を行います。転送元案内を利用しない場合は数字の「0」、利用する場合は数字の「1」を押してください。

■転送元案内をご利用いただく場合

④「1」を押してください。

アナウンス
転送元案内ありにセットいたしました。→②と同じアナウンス。

■転送元案内をご利用されない場合

④「0」を押してください。

アナウンス
転送元案内なしにセットいたしました。→②と同じアナウンス。

⑤「9」を押してください。

⑥設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は、転送先リスト番号「0」に登録されている電話番号へ転送されます。
（転送先リスト番号「0」への登録方法は［アナログ回線編］P.27を参照してください。）

9 応答後転送の設定方法

かかってきた電話に出た後で、転送する機能をご利用いただけます。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、**応答後転送のご利用の指定は数字の「5」**、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「5」を押してください。

アナウンス

応答後転送のご利用の指定を行います。応答後転送を利用しない場合は数字の「0」、利用する場合は数字の「1」を押してください。

■応答後転送をご利用いただく場合

④「1」を押してください。

アナウンス

応答後転送ありにセットいたしました。→②と同じアナウンスが流れます。

■応答後転送をご利用されない場合

④「0」を押してください。

アナウンス

応答後転送なしにセットいたしました。→②と同じアナウンスが流れます。

⑤「9」を押してください。

⑥設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は「応答後転送なし」に設定されています。
＊三者通話をご利用のお客様は、③で「お客さまのおかけになった電話からはこのサービスはご利用できません。」というアナウンスが流れます。

応答後転送のご利用方法

■かかってきた電話に出た後で、別の電話番号へ転送する場合

①かけてきた相手に少しお待ちいただくことを伝える。

②フックスイッチ（電話機を置くところ）またはフックボタンを1回押す。
（フックボタンを「フラッシュ」「⎚」等で記している電話機もございます。）

③転送先の電話番号をダイヤルしてください。
（相手の方には、保留音のメロディ等が聞こえます。）

■転送先が応答した場合

④転送先の方と通話可能になります。

⑤転送先の方に転送の旨を伝えた後、受話器を置いてください。

⑥電話をかけてきた方と転送先の方が通話可能となります。

■転送先が応答しない場合

④フックスイッチまたはフックボタンをもう1回押してください。かけてきた相手の方との通話に戻ります。

⑤再び転送する場合は、②に戻り操作してください。

■転送先が応答した後で、転送先を変更する場合

④転送先の方とお話ができます。

⑤フックスイッチまたはフックボタンをもう1回押してください。電話をかけてきた方との通話に戻ります。

⑥再び転送する場合は、②に戻り操作してください。

■応答後転送中にさらに着信した場合

A）無条件転送、無応答時転送が「停止中」の場合:着信します。
B）無条件転送、無応答時転送が「開始中」の場合:着信しません。
＊かけてきた方には、お話し中の音が流れます。
＊発信（お客様からかけた場合）で応答後転送はご利用できません。
＊転送先の方が応答する前に受話器を置いた場合、かかってきた通話、転送先への呼び出しは切断いたします。

10 設定状況の確認方法

現在設定されている、自動転送・応答後転送の各状況を確認することができます。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、初期設定は数字の「4」、**ご利用状況の確認は数字の「8」**を押してください。

②「8」を押してください。

アナウンス

現在、サービスは開始中(停止中)です。転送先はリスト番号□番の△△○○○○□□□□、呼び出し回数は△回です。引き続き、転送先リストの登録内容の確認は数字の「0」、転送トーキのご利用状況の確認は数字の「1」、リモコン操作のご利用状況の確認は数字の「2」、転送元案内のご利用状況の確認は数字の「3」、応答後転送のご利用状況の確認は数字の「4」を押してください。

③「0」〜「4」いずれかの番号を押して、登録内容をご確認ください。

「0」	転送先リストの登録内容確認
「1」	転送トーキの指定状況確認
「2」	リモートコントロールの指定状況確認
「3」	転送元案内の指定状況確認
「4」	応答後転送の指定状況確認

④登録内容の確認が完了したら、受話器を置いてください。

11 リモートコントロールの設定方法

外出先から転送開始・停止を設定できるように指定します。暗証番号の設定も同時に行います。

①「142」をダイヤルしてください。

アナウンス

サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の登録は数字の「2」、呼び出し回数の指定は数字の「3」、**初期設定は数字の「4」**、ご利用状況の確認は数字の「8」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、**リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」**、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、応答後転送のご利用の指定は数字の「5」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

③「3」を押してください。

アナウンス

リモコン操作のご利用の指定を行います。リモコン操作を利用しない場合は数字の「0」、利用する場合は数字の「1」を押してください。

■リモートコントロールをご利用の場合

(暗証番号を設定してください。)

④「1」を押してください。

アナウンス

暗証番号をどうぞ。

⑤ご希望の暗証番号を押してください。(4桁の数字)

アナウンス

リモコン操作ありにセットいたしました。暗証番号は△△△△です。→②と同じアナウンスが流れます。

⑥「9」を押してください。

⑦設定完了。受話器を置いてください。

■リモートコントロールをご利用いただかない場合

④「0」を押してください。

アナウンス

リモコン操作なしにセットいたしました。→②と同じアナウンスが流れます。

⑤「9」を押してください。

⑥設定完了。受話器を置いてください。

＊ご契約時はリモートコントロールをご利用いただかない状態に設定されています。
＊暗証番号は、＊、#、同じ数字の4連続およびご契約電話番号の下4桁と同じ番号は使用できません。
＊暗証番号を続けて4回間違えると、ご利用いただけなくなります。そのときには、ご契約いただいている回線から暗証番号の登録を再度行ってください。
＊正しい暗証番号を入力すれば、間違えた回数はリセットされます。ただし、正しい暗証番号を入力しても操作⑤まで完了しない場合、リセットされないことがありますのでご注意ください。

リモートコントロールのご利用方法については、[リモートコントロールの操作方法](P.46)を参照してください。

多機能転送サービス〈アナログ回線〉

ISDN回線編

番号	設定項目	設定方法	ページ
①	転送先の電話番号の登録方法	1422 転送先電話番号	38
②	転送の開始方法	1421 ✚（1：無条件転送・2：無応答時転送・3：話中時転送・4：無応答時及び話中時転送）	39
③	転送の停止方法	1420	39
④	複数の転送先番号の登録方法	1424 0 （転送先リスト番号：1・2・3・4） 転送先電話番号 9	40
⑤	転送先の指定方法	1424 1（転送先リスト番号：0・1・2・3・4） 9	41
⑥	転送トーキ（音声ガイダンス）の設定方法	1424 2（1・2・3）※	42
⑦	「転送元案内」の設定方法	1424 4 1	43
⑧	転送までの呼び出し時間の指定方法	1423 呼出時間（パターン0～11）	43
⑨	設定状況の確認方法	1428（確認したい内容：0・1・2・3）	44
⑩	リモートコントロールの設定方法	1424 3 1 暗証番号4桁	45

※転送トーキの種類
1……ただ今より電話を転送いたします。
2……ただ今より電話を転送いたします。
　　転送先までの電話料金は当方で負担いたします。
3……ただ今電話を呼び出しております。

:アナウンスに従ってダイヤルしてください。　:受話器を置いてください。
✚:数字を続けてダイヤル。　（1・2・3）:1、2、3のいずれかの番号を選択。

1 転送先の電話番号の登録方法

転送先リスト番号「0」に登録します。

①「1422」をダイヤルしてください。

アナウンス
転送先の電話番号の登録を行います。転送先の電話番号を押してください。

②「転送先の電話番号」を押してください。
（転送先が市外の場合は市外局番から押してください。）

アナウンス
転送先を△△○○○○□□□□にセットいたしました。

③設定完了です。受話器を置いてください。

2 転送の開始方法

あらかじめ登録した電話番号への転送を開始いたします。

①「1421+転送方法（下表参照）」と5桁の番号を連続してダイヤルしてください。
＊例:話中時転送の場合は「14213」となります。

【転送方法】

「1」	無条件転送の場合
「2」	無応答時転送の場合 ＊電話をかけてきた方（発信者）に「ただ今より電話を転送いたします。」というアナウンスが流れます。
「3」	話中時転送の場合
「4」	無応答時および話中時転送の場合

アナウンス
サービスを開始いたします。

②設定完了です。受話器を置いてください。

3 転送の停止方法

転送を停止いたします。

①「1420」をダイヤルしてください。

アナウンス
サービスを停止いたしました。

②設定完了です。受話器を置いてください。

多機能転送サービス〈ISDN回線〉

4 複数の転送先番号の登録方法

転送先リスト番号「1」〜「4」に登録します。

（転送先は番号0を含め、最大5件まで登録できます。）

①「1424」をダイヤルしてください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

②「0」を押してください。

アナウンス

転送先リストへの登録を行います。「1」〜「4」のいずれかの数字を押してください。

③転送先を登録したいリスト番号「1」〜「4」を押してください。

アナウンス

登録する電話番号を押してください。

④転送先の電話番号を押してください。
（転送先が市外の場合は市外局番から押してください。）

アナウンス

△△○○○○□□□□をリスト番号△番に登録いたしました。
→①と同じアナウンスが流れます。

⑤続けて別の転送先を登録する場合は、②〜④の操作を繰り返してください。

⑥「9」を押してください。

⑦設定完了です。受話器を置いてください。

＊すでに登録されているリスト番号に新しい電話番号を登録すると、古い電話番号の登録は消去されます。
＊異なるリスト番号に同じ電話番号を設定した場合は、重複で登録されます。

5 転送先の指定方法

P.38およびP.40で登録したリスト番号「0」〜「4」の中から転送先を指定いたします。

①「1424」をダイヤルしてください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

②「1」を押してください。

アナウンス

転送先のリストによる指定を行います。「0」〜「4」のいずれかの数字を押してください。

③転送先を指定したいリスト番号「0」〜「4」を押してください。

アナウンス

転送先をリスト番号△番の△△○○○○□□□□にセットいたしました。

④「9」を押してください。

⑤設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は、転送先リスト番号「0」に登録されている電話番号へ転送されます。
（転送先リスト番号「0」への登録方法はP.38を参照してください。）

6 転送トーキ（音声ガイダンス）の設定方法

かけてきた相手に対して、転送中であることを転送トーキ(音声)で案内することができます。

①「1424」をダイヤルしてください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、**転送トーキのご利用の指定は数字の「2」**、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

②「2」を押してください。

アナウンス

転送トーキのご利用の指定を行います。転送トーキを利用しない場合は数字の「0」、転送トーキを利用する場合は「1」～「3」のいずれかの数字を押してください。

■転送トーキをご利用いただく場合

③「1」～「3」いずれかの番号を押してください。

「1」	ただ今より電話を転送いたします。
「2」	ただ今より電話を転送いたします。 転送先までの電話料金は当方で負担いたします。
「3」	ただ今電話を呼び出しております。

アナウンス

転送トーキありにセットいたしました。

■転送トーキをご利用されない場合

③「0」を押してください。

アナウンス

転送トーキなしにセットいたしました。

④設定完了です。受話器を置いてください。

＊ご契約時は「転送トーキなし」に設定されています。
＊無応答時転送は「転送トーキあり」の設定であることが条件となります。
＊「転送トーキなし」の設定で無応答時転送をご利用の場合は、③-「1」の「転送トーキ」が流れます。

7 どの電話番号からの転送かを知らせる「転送元案内」の設定方法

転送先に、転送された電話であることと、その電話番号をお伝えいたします(転送元案内の内容は「この電話は△△○○○○□□□□から転送されました。」というアナウンスです)。

①「1424」をダイヤルしてください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」、**転送元案内のご利用の指定は数字の「4」**、操作の終了は数字の「9」を押してください。

②「4」を押してください。

アナウンス

転送元案内のご利用の指定を行います。転送元案内を使用しない場合は数字の「0」、利用する場合は数字の「1」を押してください。

■転送元案内をご利用いただく場合

③「1」を押してください。

アナウンス

転送元案内ありにセットいたしました。

■転送元案内をご利用されない場合

③「0」を押してください。

アナウンス

転送元案内なしにセットいたしました。

④設定完了。受話器を置いてください。

＊ご契約時は「転送元案内なし」に設定されています。
＊着信課金番号(0120で始まる番号など)で着信し転送された場合でも、案内される番号は「着信課金番号で着信先として指定された」一般電話番号になります。

8 転送までの呼び出し時間の指定方法

「無応答時転送」の場合、設定された待ち時間(秒数)の間は呼び出し音が鳴り、電話に応答しない場合に転送が開始されます。

＊初期設定は5秒で設定されています。

①「1423」をダイヤルしてください。

アナウンス

呼び出し秒数パターンの登録を行います。「0」〜「11」までのいずれかの数字を押してください。

②「0」〜「11」いずれかの番号を押してください。

パターン番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
秒 数	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60

＊0〜9の1桁のパターン番号を指定した場合、以下のアナウンスが流れるまで4秒程度かかります。

アナウンス

呼び出し秒数を▲秒にセットいたしました。

③設定完了です。受話器を置いてください。

9 設定状況の確認方法

現在設定されている、自動転送・転送元案内などの各状況を確認することができます。

①「1428」をダイヤルしてください。

アナウンス

現在サービスは開始中(停止中)です。転送先はリスト番号△番の△△○○○○□□□□。呼び出し秒数は▲秒です。引き続き、転送先リストの登録内容の確認は数字の「0」、転送トーキのご利用状況の確認は数字の「1」、リモコン操作のご利用状況の確認は数字の「2」、転送元案内のご利用状況の確認は数字の「3」を押してください。

②「0」〜「3」いずれかの番号を押して、登録内容を確認ください。

「0」	転送先リストの登録内容確認
「1」	転送トーキの指定状況確認
「2」	リモートコントロールの指定状況確認
「3」	転送元案内の指定状況確認

③登録内容の確認が完了したら、受話器を置いてください。

10 リモートコントロールの設定方法

外出先から転送開始・停止を設定できるように指定します。暗証番号の設定も同時に行います。

①「1424」をダイヤルしてください。

アナウンス

転送先リストへの登録は数字の「0」、転送先のリストによる指定は数字の「1」、転送トーキのご利用の指定は数字の「2」、**リモコン操作のご利用の指定は数字の「3」**、転送元案内のご利用の指定は数字の「4」、操作の終了は数字の「9」を押してください。

②「3」を押してください。

アナウンス

リモコン操作のご利用の指定を行います。リモコン操作を利用しない場合は数字の「0」、利用する場合は数字の「1」を押してください。

■リモートコントロールをご利用の場合

(暗証番号を設定してください。)

③「1」を押してください。

アナウンス

暗証番号をどうぞ。

④ご希望の暗証番号を押してください。(4桁の数字)

アナウンス

リモコン操作ありにセットいたしました。
暗証番号は△△△△です。

⑤設定完了。受話器を置いてください。

■リモートコントロールをご利用いただかない場合

③「0」を押してください。

アナウンス

リモコン操作なしにセットいたしました。

④設定完了。受話器を置いてください。

＊ご契約時はリモートコントロールをご利用いただかない状態に設定されています。
＊暗証番号は、＊、#、同じ数字の4連続およびご契約電話番号の下4桁と同じ番号は使用できません。
＊リモートコントロールのご利用方法については、[リモートコントロールの操作方法](P.46)を参照してください。
※暗証番号を間違えた場合は(P.37)を参照してください。

リモートコントロールの操作方法 ▶▶▶

外出先から転送開始・停止、転送先の変更を行います。
（アナログ回線・ISDN回線共通）

＊リモートコントロールを行うには、事前にリモートコントロールの設定（アナログ回線の場合:P.36、ISDN回線の場合:P.45）が必要です。
＊プッシュ回線、ダイヤル回線およびISDN回線（PB信号送出機能付端末が必要）に加え携帯電話、PHSからも利用可能です。

①アクセス番号をダイヤルしてください。

※アクセス番号はP.47をご覧ください。

アナウンス
契約している電話番号を市外局番から押してください。

②ご契約いただいている電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

アナウンス
暗証番号をどうぞ。

③暗証番号をダイヤルしてください。（4桁の数字）

アナウンス
サービスの停止は数字の「0」、サービスの開始は数字の「1」、転送先の変更は数字の「2」を押してください。

■転送を開始する場合

④「1」を押してください。

アナウンス
サービスを開始いたします。

■転送を停止する場合

④「0」を押してください。

アナウンス
サービスを停止いたしました。

■転送先を変更する場合

＊転送先を変更すると同時に転送開始の状態となります。

④「2」を押してください。

アナウンス
転送先のリストによる指定を行います。「0」から「4」のいずれかの数字を押してください。

↓

転送したいリスト番号「0」～「4」

アナウンス
転送先をリスト番号□番の△△○○○○□□□□にセットいたしました。なお、同時にサービスを開始いたします。

⑤設定完了。受話器を置いてください。

＊③で暗証番号を間違った場合、「おかけになった番号は間違っています。番号をお確かめのうえ、おかけ直しください。」というアナウンスが流れます。
※暗証番号を間違えた場合は（P.37）を参照してください。

多機能転送サービス リモートコントロールのアクセス番号

固定電話からは

0120-937-142（通話料金無料）

＊携帯/PHSからはご利用いただけません。

携帯電話/PHSからは以下電話番号をご利用ください。（通話料金がかかります。）

都道府県	アクセス番号	都道府県	アクセス番号
北海道	011-805-0142	滋賀	077-501-3142
青森	017-724-2142	奈良	0742-85-5142
秋田	018-801-0142	和歌山	073-406-3142
岩手	019-908-2142	京都	075-279-0142
山形	023-609-0142	大阪	06-7662-0142
宮城	022-206-2142	兵庫	078-569-0142
福島	024-504-2142	岡山	086-800-0142
茨城	029-308-5142	広島	082-534-5142
栃木	028-346-1142	鳥取	0857-88-7142
群馬	027-897-2142	島根	0852-43-2142
千葉	043-382-0142	山口	083-942-2142
埼玉	048-614-0142	香川	087-804-4142
東京	03-6699-0142	徳島	088-638-2142
神奈川	045-274-0142	愛媛	089-900-6142
山梨	055-208-6142	高知	088-818-5142
新潟	025-368-7142	福岡	092-286-4142
長野	026-480-2142	大分	097-500-8142
静岡	054-686-0142	宮崎	0985-44-1142
富山	076-486-2142	熊本	096-241-0142
石川	076-293-0142	佐賀	0952-38-3142
福井	0776-91-1142	長崎	095-872-5142
愛知	052-686-0142	鹿児島	099-808-3142
岐阜	058-206-3142	沖縄	098-916-2142
三重	059-291-7142		

＊全国どの番号でもご利用いただけます。
＊通話料金はリモートコントロール操作をした端末種類などにより異なります。

多機能転送サービス ご利用上のご注意

転送先として設定可能な番号／設定できない番号

<設定可能な番号>

種類	電話番号体系
固定電話	ご自宅などの電話番号 （市外局番+市内局番+加入者番号）
携帯電話／PHS	「090」、「080」、「070」で始まる番号
IP電話（一部事業者を除く）	「050」で始まる番号
国際通話	「010」で始まる番号
短縮番号（短縮電話サービス）※	「＊△△」で設定された番号

<設定できない番号>

種類	電話番号体系
緊急特番等	「110」（警察）、「119」（消防）など 3桁の数字でつながる番号
番号通知方法指定	「184」もしくは「186」+相手先電話番号
「フリーダイヤル」／フリーコールスーパー等	「0120」、「0800」で始まる番号
「ナビダイヤル」等	「0570」で始まる番号
災害募金サービス	「0990」で始まる番号
伝言ダイヤル	「0170」で始まる番号
ポケットベル	「020」で始まる番号
＃ダイヤル	「＃」+4桁の数字でつながる番号
その他	「0077」などの事業者番号で始まる番号 +自分の電話番号

※アナログ回線でのみ利用可能です。
＊短縮番号での登録は可能ですが、指定された元の電話番号での登録となります。
登録後のアナウンスなどは元の電話番号で行われます。

■他事業者からの切り換えの場合、設定がリセットされていますので再設定が必要になります。

■発信専用回線ではご利用いただけません。

■電話交換設備のメンテナンス作業や工事を行ううえでやむを得ない場合、お客様が電話機から行われた直前の開始/停止操作が取り消されることがあります。また、転送先として登録されている電話番号などが消去される場合もあります。この場合、再度電話番号などを登録していただく必要があります。

■電話が転送された時は、電話をかけた方から「多機能転送サービス」ご契約者までの通話料（下図A）は、電話をかけた方のご負担となります。ご契約者から転送先まで（下図B）は、ご契約者のご負担となります。

※転送元がフリーコールスーパーの着信課金番号（0120で始まる番号など）で電話を受けた場合は、ご契約者のご負担となります。
＊転送先が、お話し中もしくは応答しない場合、通話料金は課金されません。

■転送先で「転送元電話番号受信サービス」（「おとくライン」もしくは「INSネット」）の契約とそれに対応した通信機器をご利用の場合、転送先に転送元電話番号（「おとくライン」の契約電話番号）が通知されます。
＊応答後転送の場合は除きます。

■転送された通話を、転送先においてさらに別の転送先に転送する場合には、通話品質を保証いたしかねます。

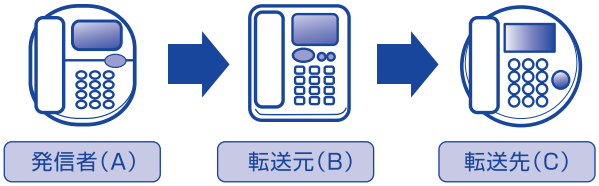
■転送先からのお申し出があり、必要な場合には、お客様に代わって転送を停止することがあります。

■お客様がご利用の電話機、FAX、PBX等の機種によってはご利用いただけない、または設定の変更等が必要となる場合があります。

■通常の電話の場合に比べ、転送する場合には電話をかけた方から転送先につながるまでに時間がかかります。

転送先が「番号表示サービス」もしくは「ナンバー・ディスプレイ」をご契約の場合

■転送先への電話番号通知については、転送の設定状況により以下のようになります（発信者が電話番号を通知していることが条件となります）。
転送先が「番号表示サービス」もしくは「ナンバー・ディスプレイ」をご契約いただいている場合



転送元（B）の転送条件により、転送先（C）に通知される電話番号は以下のとおりです。
・無条件転送　：発信者（A）の電話番号を通知
・無応答時転送：発信者（A）の電話番号を通知
・応答後転送　：転送元（B）の電話番号を通知（アナログ回線のみ）
・話中時転送　：発信者（A）の電話番号を通知（ISDN回線のみ）

多機能転送サービス

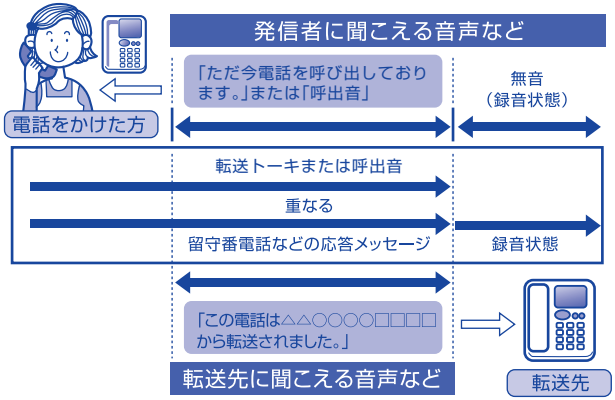
転送先が「留守番電話サービス」をご利用の場合

■転送先を留守番電話(携帯電話の「留守番電話サービス」も含む、以下「留守番電話など」)に設定される場合、転送元案内機能※1をご利用いただかないことをお勧めします。

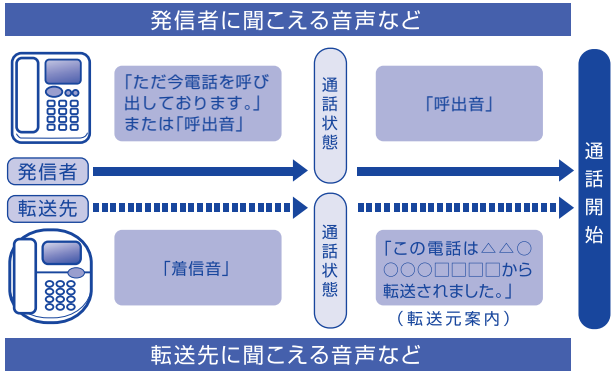
転送先が「留守番電話など」で、さらに「転送元案内あり」に指定していた場合、「留守番電話など」に「転送元案内」が流れます。この間、電話をかけてきた方には、「ただいま電話を呼び出しております。」というトーキ(音声)または呼出音が流れます※2。しかし、このトーキや呼出音は、「留守番電話など」の応答メッセージと重なって流れるため、電話をかけてきた方にとっては「留守番電話など」の応答メッセージが全く聞こえず、転送先が「留守番電話など」ということを気づかないまま録音(無音)状態になってしまう、ということになります※3。

※1:「転送元案内」機能についてはP.33、P.43をご覧ください。
※2:「転送トーキあり」に指定していた場合、電話をかけてきた方には「転送トーキ」が流れ、「転送トーキなし」に指定していた場合、電話をかけてきた方には呼出音が流れます(「転送トーキ」については、P.31、P.42をご覧ください)。
※3:応答メッセージの長さによっては、応答メッセージが途中から聞こえる場合もあります。

転送先を留守番電話に設定される場合、「転送元案内」機能をご利用いただくと下図のような不都合が生じます。



■転送元のお客様が転送元案内を設定し、転送先の方が転送されてきた電話に応答した時、転送元案内がアナウンスされる前に、1〜2秒間通話状態となり、その後、電話をかけてきた方には再び呼出音が鳴る(転送先の方には転送元案内がアナウンスされる)場合があります。
転送元のお客様が転送元案内を設定すると下図のような事象が生じる場合があります。



「多機能転送サービス」と他の付加サービスをあわせてご利用いただく場合(アナログ回線)

ダブル番号サービス
■ダブル番号サービスとあわせてご利用の場合、ダブル番号サービスが優先して動作しますが、ダブル番号サービスを停止(P.59)することにより多機能転送サービスのご利用が可能となります。

番号通知リクエストサービス
■番号通知リクエストサービスとあわせてご利用の場合、番号通知リクエストサービスが優先して動作します。

キャッチ電話サービス
■無条件転送:無条件転送を優先します。なお、転送中をお知らせする短い信号音は発信されません。

■無応答時転送:あらかじめ設定した呼び出し回数内にお客様がキャッチ電話サービスで応答した場合には、転送されません。

■応答後転送:お話し中にかかってきた電話には、フックスイッチまたはフックボタンを押すとキャッチ電話サービスが優先して作動するので、応答後転送はご利用いただけません。

三者通話サービス
■通話中にフックスイッチまたはフックボタンを押すと、三者通話サービスが優先して作動するので、応答後転送はご利用いただけません。

着信お断りサービス
■あわせてご利用の場合には、着信お断りサービスが優先して作動するため、迷惑電話として登録されている電話番号からは着信しません。

番号表示サービス
■「無条件転送」を開始中は番号表示サービスが機能しませんので、転送された通話の電話番号は電話機等に表示されません。
また、「無条件転送」を開始中、電話機等の番号表示サービス機能を「ON」のままにしておくと、転送中である旨をお知らせする着信音が鳴らなくなりますので、電話機等の設定を「OFF」にしてください。

アナログ回線をご利用の場合のその他のご注意

■転送している時も、ご契約者の回線から電話をかけることができます。ただし、無条件転送もしくは無応答時転送を「開始」に設定していて転送中の時は、かかってきた電話は受けられません(かけてきた方にはお話し中の音が流れます)。なお、無条件転送もしくは無応答時転送を「停止」に設定している場合に応答後転送しているときは、かかってきた電話を受けることができます。

「多機能転送サービス」と他の付加サービスをあわせてご利用いただく場合(ISDN回線)

キャッチ電話サービス

■無条件転送:無条件転送を優先します。

■無応答時転送:
あらかじめ設定した時間内に、お客様がキャッチ電話サービスで応答した場合には、転送されません。

■話中時転送:通信中着信通知が優先するため割込通知されます。お客様が割込通知に応答しない場合は転送されます。

＊すでに通信中着信通知が起動されている状態で、さらに着信がある時、捕捉できる回線(Bチャンネル)が存在しない場合は、話中時転送が作動します。

ISDN番号追加サービス

■本サービスをご利用になる場合、電話番号(契約者回線番号、追加番号)ごとにご契約いただく必要があります。

＊ご契約いただいた電話番号に着信した場合にのみ転送します。

■各種設定を行う場合、ご契約いただいた電話番号(追加番号)から設定する必要があるため、お客様の通信機器の設定が必要です(次項参照)。

ISDN回線をご利用の場合のその他のご注意

■同時転送可能な通話数
同時転送できるのはISDN64回線で2通話、ISDN1500回線で23通話です。それ以上の場合は転送されません。

■話中時転送での留意事項
条件①:空き回線なしの場合
ご契約いただいた回線が話し中等により空き回線(Bチャンネル)がない場合に転送先に通話を転送します。
条件②:通信機器(お客様)から切断理由(着ユーザビジー :「#17」)を返した場合
空き回線(Bチャンネル)への着信に対して、通信機器から切断理由(着ユーザビジー :「#17」)が返送された場合でも転送が行われます。

■無応答時転送での留意事項
通信機器から切断理由(着ユーザビジー :「#17」)が返送された場合でも、設定した呼び出し時間にかかわらず転送が行われます。

■カスタマコントロールはPB信号にて行いますので、PB信号を送出できる端末が必要です。

■通信機器の条件
ISDN番号追加サービスをご利用いただいている回線で多機能転送サービスをご契約いただく場合には、発信者番号(自己アドレス)の設定が可能な通信機器をご利用いただき、さらに、その端末の設定が正しく行われている必要があります。

＊契約者回線番号で多機能転送サービスをご利用の場合、この設定は不要です。
＊ISDN番号追加サービスをご利用でない場合は、この設定は不要です。ただし、ISDN1500の場合は設定が必要です。
＊発信者番号(自己アドレス)を設定していない場合には、「お客様のおかけになった電話番号は、現在ご利用いただけません。」のトーキが流れ、カスタマコントロールによる転送条件の設定ができません。

■カスタマコントロールにより、各種設定を行った場合、音声ガイダンスで登録/確認結果をお知らせしますが、ガイダンスが聞こえない通信機器もありますのでその場合は、通信機器メーカーへご確認ください。

■転送している時も、ご契約者の回線から電話をかけることができます。